

佐久大学看護学部 教育課程表（平成24年度以降入学生用）

注) 科目名の末尾に※印のある科目は、平成28年度以降に科目名称、配当年次・時期、時間数のいずれかを変更した科目を示す。  
また、\*印のある科目は、平成28年度をもって廃止した科目を示す。詳細は、備考欄を参照すること。  
平成30年度に開講する科目については、「開講授業科目一覧」を参照すること。

科目区分	授業科目名	配当年次 時期	単位数			時間 数	授業形態			履修方法 及び 卒業要件	保 健 師	養 護 教 諭	備考	
			必 修	選 択	自 由		講 義	演 習	実 習					
基本 教育 科目	総合的 視野 の 養 成	人間の 理解	人間存在と道徳意識	1後	2		30	○			必修2単位 + 選択 6単位以上			
			人間心理と人間行動	1前	2		30	○						
			人間関係とコミュニケーション	1前	2		30	○						
			健康管理と生活習慣※	1後	2		30	○					H30配当時期変更	
			人間環境と生物科学※	1前	2		30	○					H30配当時期変更	
		計						—		8	—	—		
		社会の 理解	社会生活と法律問題※	1後	2		30	○			選択 8単位以上		■	H28配当時期変更
			現代社会と家族関係	1後	2		30	○						
			国際社会と国際貢献※	1前	2		30	○						H28配当時期変更
			地域社会と生活文化	1前	2		30	○						
	地域支援と地域活動		1後	2		30	○							
	計						—		8	—	—			
	基本的 素養 の 養 成	英語	基礎英語Ⅰ※ 旧：基礎英語Ⅰ（基礎）	1前	1		30		○		必修2単位		■	H28科目名称変更
			基礎英語Ⅱ※ 旧：基礎英語Ⅱ（応用）	1後	1		30		○				■	H28科目名称変更
			実践英語Ⅰ※ 旧：実践英語Ⅰ（基礎）	2前		1	30		○					H28科目名称変更
			実践英語Ⅱ※ 旧：実践英語Ⅱ（応用）	2後		1	30		○					H28科目名称変更
		計						—		2	—	—		
		日本語	表現技法Ⅰ※ 旧：表現技法Ⅰ（作文・論文）	1前	1		30		○		必修2単位			H28科目名称変更
			表現技法Ⅱ※ 旧：表現技法Ⅱ（発表・討論）	1後	1		30		○					H28科目名称変更
			表現技法Ⅲ（読解・分析）*	(2前)		1	30		○					H28科目廃止 H29～履修不可
計							—		2	—	—			
情報		情報処理法	1前	1		30		○		必修2単位	◆	■		
	統計分析法	1後	1		30		○				◆			
	情報管理法	2前		1	30		○							
計						—		2	—	—				
演習	導入基礎演習	1前	2		60		○		必修2単位					
	計						—		2	—	—			
専門 教育 科目	人間と 生命	形態機能学Ⅰ（細胞・組織学）	1前	2		60	○			必修8単位				
		形態機能学Ⅱ（器官系）	1後	2		60	○							
		感染・免疫学	1後	2		30	○							
		生命倫理	1前	2		30	○							
		遺伝と健康	2後		2	30	○							
		計						—			8	—	—	
	健康と 予防	病態生理学	1後	2		30	○			必修10単位 + 選択 2単位以上				
		健康障害と治療Ⅰ	2前	2		60	○							
		健康障害と治療Ⅱ※	2通	2		60	○						H29配当時期変更	
		健康障害と治療Ⅲ	2後	2		60	○							
		薬理薬剤学	2後	2		30	○							
		食と健康	1後	2		30	○					◆		
		運動と健康	2前	2		45	○	○					■	
計						—		12	—	—				

科目区分	授業科目名	配当年次時期	単位数			時間数	授業形態			履修方法及び卒業要件	保健師	養護教諭	備考	
			必修	選択	自由		講義	演習	実習					
専門基礎科目	保健衛生学	1後	2			30	○			必修4単位 + 選択 2単位以上	◆			
	社会福祉学	2前	2			30	○				◆			
	保健医療福祉行政論	2後		2		30	○				◆			
	疫学・保健統計	2前		2		30	○				◆			
	計									6	—	—		
	看護の基本	看護基礎理論	1前	2			30	○			必修17単位			
		生活援助論Ⅰ（日常生活援助）	1後	2			60	○	○					
		生活援助論Ⅱ（診療の補助技術）	2前	2			60	○	○					
		EBN（Evidence-Based Nursing）実習Ⅰ※ 旧：基礎看護学実習Ⅰ（地域・施設・病院）	2前 (1前)	1			45			○				H28科目名称、 配当年次変更
		EBN（Evidence-Based Nursing）実習Ⅱ※ 旧：基礎看護学実習Ⅱ（病棟）	2通 (2後)	2			90			○				H28科目名称、 配当年次変更
		看護展開論※ 旧：看護過程論	1後 (2後)	2			60	○	○					H28科目名称、 配当年次変更
		看護倫理学※	2後	2			30	○						H29配当年次変更
		感染看護論	2前	2			30	○					◆	
		フィジカルアセスメント※	2前	1			30		○					H29配当年次変更
		リハビリテーション看護論	2後	1			30	○					◆	
		計										17	—	—
	成人看護	成人看護学概論	2前	2			30	○			必修12単位			
		成人看護援助論Ⅰ（急性期）	2後	2			60	○	○					
		成人看護援助論Ⅱ（回復・慢性期）	3前	2			60	○	○					
		成人看護学実習Ⅰ（急性期）	3後	3			135			○				
		成人看護学実習Ⅱ（回復・慢性期）	3後	3			135			○				
		計									12	—	—	
		老年看護	老年看護学概論※	2後	2			30	○			必修6単位		H29配当年次変更
			老年看護援助論	3前	2			60	○	○				
			老年看護学実習	3後	2			90			○			
			計										6	—
		精神看護	精神看護学概論※	2後	2			30	○			必修6単位		H28配当年次変更
精神看護援助論	3前		2			60	○	○						
精神看護学実習	3後		2			90			○					
計										6	—		—	
小児看護	小児看護学概論	2後	2			30	○			必修6単位				
	小児看護援助論	3前	2			60	○	○						
	小児看護学実習	3後	2			90			○					
	計										6	—	—	
母性看護	母性看護学概論	2後	2			30	○			必修6単位				
	母性看護援助論	3前	2			60	○	○						
	母性看護学実習	3後	2			90			○					
	計										6	—	—	
地域看護	地域看護学概論	2後	2			30	○			必修8単位	◆			
	地域看護援助論Ⅰ（在宅看護）	3前	2			60	○	○			◆			
	地域看護援助論Ⅱ（地域健康支援）	3前		2		60	○	○			◆			
	地域看護システム論	4前	1			15	○				◆			
	地域看護援助論Ⅲ（地域健康支援システム）	4前		2		45	○	○			◆			
	在宅・地域看護学実習	3後	3			135			○		◆			
	地域看護学実習	4後		3		135			○		◆			
	計										8	—	—	
総合	看護総合実習	4前	3			135			○	必修3単位	◆			
	計									3	—	—		

科目区分	授業科目名	配当年次時期	単位数			時間数	授業形態			履修方法及び卒業要件	保健師	養護教諭	備考	
			必修	選択	自由		講義	演習	実習					
専門教育科目 看護の発展と探究	看護研究方法※	2後				30	○			必修9単位 + 選択 2単位以上	◆		H28時間数変更 H29配当年次・時期変更	
	旧：看護研究方法	(3前)	2								◆			
	看護学研究	4通	3			90		○						
	看護管理論	4前	2			30	○							
	看護リスクマネジメント	4後	1			15	○							
	災害看護論※	4前	1			30	○				◆		H28配当時期変更	
	看護情報論	3前		1		15	○				◆	■		
	家族看護論	3前		1		15	○							
	看護教育論※	4前		1		15	○							H28配当時期変更
	国際看護論※	4前		2		60		○						H28配当時期変更
	がん看護論	4前		1		15	○							
計							—			11	—	—		
卒業要件単位数							—			125	—	—		

【卒業要件及び履修方法】

基本教育科目：必修10単位、選択14単位以上

専門教育科目：必修95単位、選択6単位以上

合計：125単位以上（必修105単位、選択20単位以上）

【履修上の注意】

1. 保健師国家試験受験資格の取得を希望する場合は、受験資格取得要件科目（◆印）を修得しなければならない。  
なお、地域看護援助論Ⅲ（地域健康支援システム）及び地域看護学実習は、受験資格取得要件科目履修者（20名程度）のみが履修できる。
2. 保健師国家試験受験資格取得要件科目履修者は、看護総合実習は地域看護学（市町村における地域健康支援実習）を選択しなければならない。
3. 保健師免許を基礎資格として養護教諭二種免許状の授与申請を希望する場合は、上記1・2に加えて、申請に必要な科目（■印）を修得しなければならない。